

旧荏原第四中学校整備基本計画に係る検討状況について

令和11年度の供用に向けて、今年度は旧荏原第四中学校整備基本計画を策定するため、外部有識者3名を交え、庁内検討会を開催し、先進的な大型複合施設の事例を参考としながら、施設のモデルプラン、整備・運営手法等の検討を進めている。

1. 旧荏原第四中学校の概要

所在：豊町3-5-31

面積：8,472.69 m²

用途地域：第一種住居地域

建ぺい率：60%

容積率：200%

現況：地域利用等により暫定活用



2. 主な整備予定機能（旧荏原第四中学校跡地活用方針策定時）

図書機能、屋内運動場、屋外運動場、マイスクール、区民交流スペース、多目的ホール・スペース、カフェスペース、マイガーデン、障害者就労支援

3. 検討会の開催内容

【第1回旧荏原第四中学校整備基本計画検討会】

開催日：令和6年6月24日（月）

検討内容：導入機能、整備・運営手法の比較・検討

〈主な意見〉

- ・子どもの交流のため、冒険ひろばや屋内で子どもが遊べる施設を入れられるとよい。
- ・施設配置は、動きのあるスポーツゾーンから、静かなゾーンに向かうグラデーションができるとうい。
- ・1階はどこからでも入れ、どこからでも抜けられるようなゾーニングだと施設のコンセプトである交流が促されてよい。また、南北に通抜けできると人の往来が期待できる。

【第2回旧荏原第四中学校整備基本計画検討会】

開催日：令和6年8月28日（水）

検討内容：導入機能、各機能の配置方針、整備・運営手法、ワークショップの実施方針

〈主な意見〉

- ・共用スペースから各機能に分かれていく動線を作り、複合化のメリットを生かせるとよい。
- ・ワークショップでは施設の使い方について意見をもらい、基本計画に生かせるとよい。

4. 「旧荏原第四中学校複合施設ワークショップ」の実施概要

旧荏原第四中学校跡地の活用について、「多様な人々が集い・学び・助け合い・心と体の健康を育む交流拠点」として、図書機能を中心の施設として整備するため、公募により区民等の参加を募り、施設の使い方に関するワークショップを実施する。

- (1) 実施日 令和6年10月12日(土) 10:00～正午
- (2) 開催場所 荏原第五区民集会所
- (3) 定員 30名
- (4) 周知方法 広報しながわ掲載(9/11号)/区ホームページ/SNS/ふれあい掲示板
※10月1日(火)応募締切

なお、公募による区民等向けワークショップに加え、清泉女子大学および東京工業大学、都立大崎高校の生徒を対象としたワークショップをそれぞれ実施する。

5. 今後の予定

- 令和6年10月1日 第3回旧荏原第四中学校整備基本計画検討会
- 令和6年10月12日 旧荏原第四中学校複合施設ワークショップ
- 令和6年11月頃 第4回旧荏原第四中学校整備基本計画検討会
- 令和6年12月頃 パブリックコメントの実施
基本計画素案説明会(オープンハウス方式)
- 令和7年1月頃 第5回旧荏原第四中学校整備基本計画検討会
- 令和7年3月頃 パブリックコメント公表、住民説明会開催

6. 供用までの想定スケジュール

令和 6年度 (2024)	令和 7年度 (2025)	令和 8年度 (2026)	令和 9年度 (2027)	令和 10年度 (2028)	令和 11年度 (2029)
基本計画	設計・解体工事等	整備工事		供用	

※整備・運営手法の検討の結果、スケジュールが変更になる可能性がある。